



## 5/21 初めてのお茶摘み

三ツ川保育園の年長園児16人が、自分たちが住んでいる三ツ川地区の特産物であるお茶摘みを体験しました。5月初めごろに一番いいものがとれるというお茶は、1回だけ採れる手摘みのものが、はさみで3番茶まで採るものよりおいしいとか。「楽しかった、またやりたい」「おもしろい。やわらかくて、葉っぱが切れちゃった」と約1時間ほどお茶摘みを体験した園児たち。その後、お茶工場の見学をしてお茶ができるまでの工程を学びました。



## 5/24 リサイクル品にも逸品

24日と25日、リサイクルやごみの減量をテーマにしたリサイクルフェアがリサイクルプラザで行われました。中でも人気を呼んだのは再生家具のオークション。販売された15点の家具のうち、2点をせり落とした家族は「買おうと思って来たわけではなかったけれど、安くていいものだったので思わず買ってしまいました」と話していました。

# わがまち フォト グラフ



## 6/1 かなり緊張しますよ

第28回安城市消防団消防操法競練会が安城消防署で行われ、30分団が出場。迅速性、確実性を競うこの大会に向けて、毎日訓練してきた消防団員は「数分で結果が決まるので、とても緊張しています」と出番を待っていました。

小型ポンプの部では池浦分団が、消防ポンプ車の部では藤野分団がそれぞれ優勝しました。

## 5/20 もちつきが楽しみだな・・

西部小学校の実習田で、5年生の児童66人が田植えを体験。小雨の中、子どもたちは裸足で田んぼに入り、1人約100本ずつ、ていねいに植えていきました。

「田植えは初めて。楽しかった」「簡単でも難しくもないけどおもしろい」と子どもたち。秋にとれたお米でもちつきをして、全校児童や地域の人たちに振る舞うのを楽しみにしているようでした。



## 6/12 きれいな花が橋から見えるといいな

明祥中学校は、毎年、油ヶ淵の環境を守るため、明中クリーン活動として清掃、水質調査、湖畔への花の種まきなどに取り組んでいます。今回、この活動が認められ、県から環境保全関係功労者表彰を受賞しました。

この日は、全校生徒336人と先生や保護者らが油ヶ淵の東岸約2kmを清掃。その後、生徒たちは「きれいな花が橋から見えるように種をまきます」とごみがなくなること期待を込めて、湖岸へコスモスとヒマワリの種をまきました。

## 6/4

昔のあそびも楽しいね

